

いのちの輪



東員町立東員第二中学校

: 76-5152

FAX : 76-9170

東海地方は例年より早く梅雨入りしたのですが、5月の終わり以降、雨らしい雨は降っていません。むしろ梅雨を乗り越して真夏のような日が続いていた昨今ですが、天気予報によりますと、今週くらいから梅雨らしい日が戻ってくるようです。さらに、台風が発生も伝えられており、これからの時期、台風や豪雨などの雨による災害に十分に気をつけてください。

台風等による警報発令時の対応について以下のようにご確認ください。

※台風等の接近に伴い暴風警報が発令された場合は、東員町の同報無線で連絡が入ります。詳しい内容については以下の通りです。

警報発令時の登校について

※※ 朝6時の時点で、暴風警報が発令されている場合

自宅待機となります。そのまま10時までに警報が解除されない場合は休校となります。

※※ 午前10時までに暴風警報が解除された場合

午前中の授業の用意をして登校します。（登校時刻は警報解除の時間によって異なります。）給食はありません。

※ 本校のメール配信システムに登録されているご家庭には、メール配信も行います。

※ メール配信システムに登録されていないご家庭におかれましては、東員町の同報無線でご確認ください。

集中して、授業を創り出そう

本校では、6月初旬から授業公開が行われ、19日（水）には授業研究会が行われます。また5月中旬より教育実習生を3名受け入れ、1～3年の各学年に1名ずつ入って授業指導や学級経営指導を行っていました。そのような関係で、多くの授業を見る機会がありました。

本校では「聴く・考える・つなぐ」をテーマに全教職員で授業を進めています。その中でも「つなぐ」を重視して、各先生方が授業を組んでいます。思いをつなぐ、考えをつなぐための一つの手段として「班学習」を取り入れています。自分で考えた思いや考えを仲間と交流することで、思いや考えが他の人につながれ、他の人も仲間の思いや考えから学びが深まることもあります。

学校の学びと塾の学びは違いがあるように思います。自分一人では考えることができなかったことが、他の仲間との関わりの中でいろいろな考えがあることを知ったり、新しい発見があったり、多面的思考やイメージの飛躍があります。そのことが「学校の学び」の意義だと思います。今後とも全校ぐるみで授業づくりを進めてまいります。

また、部活の大会（いなべ大会）も6月初旬に無事に終わりました。3つの部活において準優勝という成績を収めてくれました。3年生にとっては、3年間の集大成となる桑員大会が約1ヶ月後に迫ってきています。「学習」と「部活」の両立を心がけて、取り組んでほしいと思います。

学校生活アンケート結果より

裏面に先週の月曜日に実施しました『学校生活アンケート』の集計結果が掲載してあります。1から10の質問に対する各回答のピークが左寄り（肯定的回答）になっているので少し安心しましたが、質問10の家庭学習の部分で20%近くが「ほとんどしていない」と回答しているなど、少し気になる結果も出てきました。今後はこれらの回答結果を受けて、改善していきたいと思います。

来る7月13日に行われる東員町教育研究大会講演会の3度目の依頼をさせていただきました。もし、時間が許すのであれば、ぜひご参加ください。よろしくお願いします。